

さあ！平成18年度 スタート！一般会計予算

279億67百万円

平成18年度がいよいよスタートしました。前年度に比べて、5・4億円少なく厳しい財政事情を反映した予算となりました。上・下水道や学校整備、道路整備など普通建設事業と言われるものでは、特に上下水道の整備に力が入られ、これまで整備が遅れていた大東地区の下水道に約7億円、吉田地区の上・下水道整備に約6億円など予算配分されました。吉田地区では今年6月頃には上水道工事が完了し、ほぼ全戸の皆さんに水道の恩恵を受けて戴くこととなります。

この他、学校整備で掛合統合小学校に約7億円、三刀屋町では雲南警察署の移転に会わせて総合センター整備に2億円、大東交流センターに6億円などが大きな事業です。地区間の格差がどうしても生じます。優先度はそれぞれ急がれるもの、重要なものばかりですが、補助事業の期限が限られたものや、有利財源が確保されたものからになります。厳しい財政の

中です。お互いに理解して早期の完成を期待したいと思えます。この次は・・・の番です。

身体医学研究所 開設



吉田町ケアポータルを待たず、身体医学研究所の開設を期す。活動の拠点を深野川沿いに設け、地域に貢献する。

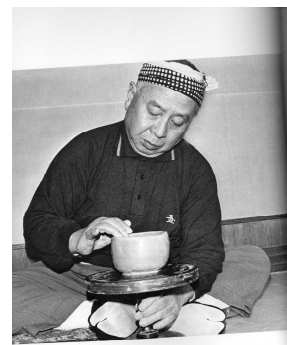
待望されていた身体医学研究所

所うんなんが4月に開設されることになりました。これまで吉田町の健康福祉施設「ケアポータル」で東大の武藤芳照教授の指導を戴きながら「転倒予防教室」などに取り組んできました。

これまで積み上げられた貴重なデータを元に雲南市で広く展開することとなりました。

「健康習慣は子どもの時から」。子どもから高齢者まで「生き生きと生活できる地域づくり」の拠点として活動を開始します。研究所の事務所は三刀屋町健康福祉センター内に置かれます。ご活用を！

吉田の卓越した文化人 松露亭（しろうろてい）



玄人はだしの陶芸に没頭される故松露亭

松露亭田部長右工門朋之氏、田部家二十三代当主、明治三十九年生まれ。元島根県知事。一貫して島根県の後進性打破に向けて努力され、政治・経済・福祉・文化と幅広い分野に卓越したリーダーシップを発揮されました。功績はとも書き尽くせません。特に「過疎地域対策緊急措置法」の制定に尽力されました。お茶をこよなく愛し、仕事の傍ら美術工芸に熱情を注がれ、陶・彫・書・画と「松露亭ぶり」を遺憾なく発揮されました。松露亭は余技の境を脱して生涯の仕事に高め得た人として、「光悦」「北大路魯山人」と並び称されています。松露亭の作品は吉田町内にも沢山残っています。吉田「兎比神社」に奉納された「桃太郎鬼退治絵馬」は、今も変わらず輝いています。

「松露亭作品の購う対価は金銭ではなく人の心と心のふれあい」といわれ、数々の作品は垂涎の的となつていきます。小生は学生の頃、一度だけ知事室で握手をして戴きました。ほわっとした手の温もりが忘れられません。

三セク・特別委中間報告

掛合ゴルフ場が正式に新会社に譲渡されました。六回の審議を重ねた中間報告では、掛合ゴルフ場の破綻は市内外に多大な迷惑と犠牲を与える結果となり、深く反省すべきである。と総括しました。今後の支援のあり方について、固定資産税相当分の三千三百万円の助成は条例もあり可能としました。残りゴルフ場利用税分は本来の目的に反しているもの、今後の再生計画により「公益上必要性」が認められれば一定額の補助が可能となりました。今後、年度ごとに予算計上された時点で改めて審議されることとなります。これから9月まで三刀屋パークゴルフ場や市民バス等、三セクについて調査研究をしていきます。

編集後記 眞報14号やつと出来上がりしました。頑張つて継続していこうと思えます。ご意見をお聞かせ下さい。感謝